

# 第5回大分市教育ビジョン検討委員会 会議要旨

日時：平成28年11月15日（火）15:00～16:30

場所：大分市教育センター 研修室202

○出席者14名、欠席者1名

## 1. 開会

## 2. 会長あいさつ

伊藤会長から開会に当たってあいさつ。

## 3. 議事

### ≪「中間まとめ」の検討について≫

資料を基に、基本構想、基本計画及び基本方針1から基本方針6に係る内容を事務局から説明する。

#### ●基本構想 ～ 基本計画

意見・質問等なし。

#### ●基本方針1 生きる力をはぐくむ学校教育の充実

<主な意見・質問等>

【委員】基本方針1に限らず全体的に言えることだが、具体的施策の「努めます」や「推進します」「支援します」といった表現は意図的に使い分けているのか。

【事務局】大分市総合計画との整合性を図るうえから、総合計画の表記に揃えている。

#### ●基本方針2 子どもたちの学びを支える教育環境の充実

<主な意見・質問等>

【委員】「大分市学校問題解決支援チーム」といったように問題や課題を解決することに関しては他の施策でもよく見かけるが、問題や課題の発見についてはどのような体制なのか教えて欲しい。

【事務局】問題や課題の発見、把握に努めることは非常に重要なことであり、各種教職員研修等を通じてそうした体制づくりを一層進めていきたいと考えている。

#### ●基本方針3 社会教育の推進と生涯学習の振興

意見・質問等なし。

#### ●基本方針4 個性豊かな文化・芸術の創造と発信

意見・質問等なし。

## ●基本方針5 スポーツの振興

### <主な意見・質問等>

【委員】資料P50の具体的施策①の主な取組が「スポーツの指導者の養成」から「スポーツ少年団の指導者の養成」に変更されているため、取組の範囲が狭くなったように感じる。

## ●基本方針6 人権を尊重する社会づくりの推進

意見・質問等なし。

## ●全体を通して

### <主な意見・質問等>

【委員】中間まとめの資料を見ると、この検討委員会で作された意見が数多く反映されており、資料自体もとても見やすかったと感じた。

【会長】中間まとめには用語解説が脚注で入れられていたり、関連する施策の該当ページが表示されていたりするなど、かなり読み手にやさしい配慮がなされている。あとは、取組をしっかりと実行していただきたい。

【委員】学校で防災訓練を実施する時に、地震や火災などの異なる災害に対する訓練を同時に行う場合のアイデアなどがあれば教えて欲しい。

【事務局】学校によって想定される災害が異なるので、学校ごとにさまざまな災害を想定して年間3回以上の防災訓練を実施している。今後は、防災士などの活用により、さらに充実した防災教育を行っていききたい。

【委員】各地域でも防災訓練を実施しているが、中学生の参加はほとんど無く、小学生も少ないように感じる。若い人から高齢者までが一緒になって実施するのが地域の防災訓練だと思うので、もっと参加するような働きかけをお願いしたい。

【委員】中学生や小学生も部活や習い事などで参加できないこともあるので、逆に学校の防災訓練に地域の方や保護者が参加するのもいいと思う。

【委員】中学生が一番よく動くという声もある。地域の防災訓練がある日は部活を中止するのも良いと思う。

## 4. その他

今回提案した「中間まとめ」によりパブリックコメントを実施することや今後の日程等について確認。

○平成28年12月14日（水）から平成29年1月13日（金）までパブリックコメントを実施。

○第6回大分市教育ビジョン検討委員会は平成29年2月7日（火）の15：00から大分市教育センター研修室202で開催。

## 5. 閉会

荒金副会長から閉会のことば。